

あいばせんば こいばせんば

平成26年4月号

発行責任者 饗庭 敦子

あいばあつ子だより

長与町議会議員



笑顔で暮らせる長与のまちづくりを目指します

ごあいさつ

私は4月に町議会活動4年目を迎えます。これからも働く人々、社会的に支援を必要とされている方々の視点から「笑顔で暮らせる長与のまちづくり」に向けて粉骨砕身努力致します。引き続きご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

行政視察報告

平成26年2月12日（水）～14日（金）
熊本県八代市・鹿児島県垂水市・志布志市
まちづくりについて

- ①住民自治によるまちづくり
- ②コミュニティバスの運行
- ③定住自立圏構想の取り組み
- ④ふるさと納税 を学びました。

長与町でもコミュニティバスについては、平成26年度内に実証運行をする予定です。
交通の利便性が良くなることを望みます。



是非、コミュニティバス導入したいですね。

平成25年度 第1回長与町議会報告会

★長与町議会基本条例制定

- ①町民とともに歩む議会
- ②議員が議論を深める議会
- ③執行機関と切磋琢磨する議会

★長与町議会議員政治倫理条例制定

町民から信頼される議会へ

★議会住民懇談会実施要領制定

をお話をしました。



平成26年1月28日（火）長与北部地区多目研修集会施設

★第8回南コミュニティまつり

実行委員として参加

子どもから高齢者の皆さままで地域を盛り上げてます。



あいばせんば こいばせんば

股質問

3月議会 住民サービスは十分行っているか

問 「郷の和気・夢・緑・創造のまち」を将来像に、受け継いだ歴史や文化を大切にし、次世代に引き継ぎ、住みよいまち、幸福度日本一のまちを目指していくために、住民サービスにどのように取り組んでいるか。

答 住民の方々にとって相談しやすい場所、地域の課題や住民の要求に的確に対処できるように全ての業務において、接客・接遇の意識向上をしていく。

問 住民の満足度を高める取り組みは行政の責務であるが、住民の意見や要望をどのように反映されているか。

答 意見や要望は、すぐに担当部・課長へ指示して、対処している。

問 交通弱者の「足の確保」について対応策は考えているか。

答 バス事業者と協議し、コミュニティバス、乗合タクシーなどの導入を検討する。

問 住民への情報伝達については、どのように考えているか。

答 積極的に発信し、誰でも収集・活用できるような環境を整えていく

3月議会 子ども会の加入率をアップせよ

問 子ども会の加入者が減少して存続の危機になっている地域もあるが、加入率アップについての対策はあるか。

答 入学説明会時に各小学校の協力を得て子ども会加入の勧誘を行っている。

問 子ども会、PTA、学校の連携はできているか。

答 子ども会は地域教育、PTAは家庭教育、学校は学校教育を担うものであり、今後一層の連携を図っていく。

情報伝達の観点から、ホームページのリニューアルが25年11月の予定と前回、答弁があったが、未だにされていないので議会で指摘した。情報量が増えて遅れていたが、26年3月までには行うとのこと、現在新しくなっています。

是非、アクセスして下さい。

子ども会を通して地域が一体となった子育てがとても重要だと考えます。行政としても子育て支援事業の一つとして積極的に関わって頂き、明るい子ども未来、子育てを育む環境への支援など行い、幸福度日本一のまちになることを願っています。

長与町議会議員

あいば あつ子

西彼杵郡長与町まなび野3-16-13

電話 095-887-5245

FAX 095-887-5245

携帯090-2085-8358

Email: aaiba@hid.bbq.jp

ご相談はお気軽に

メンタルヘルス研修を行っております。

- 管理監督者研修
- パワハラ・セクハラ研修
- セルフケア研修
- コミュニケーション力アップ研修等
- 巡回カウンセリング

